

いわき市立貝泊小学校・貝泊中学校

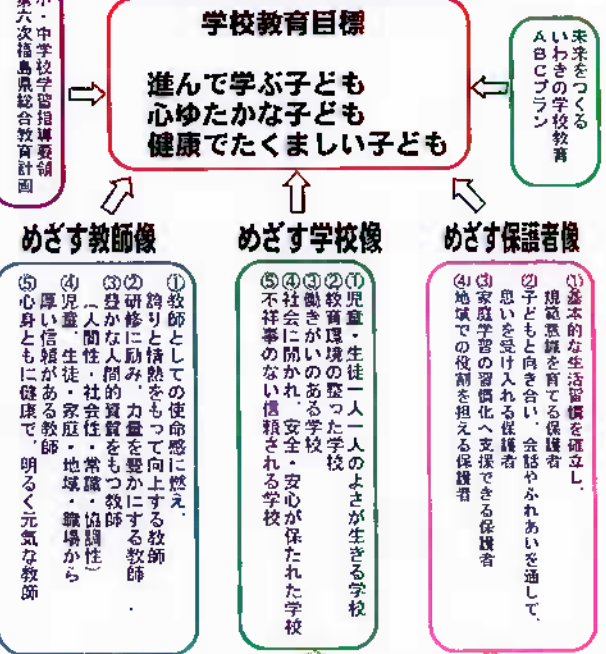
学校経営・運営ビジョン

心ゆたかな子どもを育てます。

一人一人に確かな学力をつける努力をします。

明るく、楽しい職場で、保護者や地域の信頼を得ながら、子どもが輝く学校にします。

- わかる・できる授業をめざします。
 - 「ねらいとまめめ」を板書し、1時間を振り返ります。
 - 学力向上プログラムデザインを活用し、授業等を行います。
 - 各教科で基礎・基本を習得させます。
(読み、書き、計算の徹底・知識、理解の定着)
 - 「なぜ」という意識をもたせ、学びの質を高めます。
 - 小中合同の授業研究会を通して、授業力を高めます。
- 学習習慣の確立に努めます。
 - 学習の構えづくりを通して、学習習慣の定着や心構え、身構え、物構えを育てます。(心構え・身構え・物構え)
 - 家庭学習の習慣化を図ります。(予習、復習、学習計画・内容の周知、「学習のてびき」を単元初めのオリエンテーション時に活用)
- 個に応じたきめ細かな指導により、学力の向上に努めます。
 - 個人カルテにより、一人一人の学習状況を把握し、指導と評価を行います。
 - 「学習シラバス」を活用して、学習の進め方を示します。
 - 授業形態や学習の場を工夫し、個に応じた指導を行います。
 - 個に応じた指導の充実を図るため、授業へ個に応じた手立てや指導の反省を記入します。
 - 教科外指導(行事・児童生徒会等)で児童生徒の能力を引き出す場や役割を設定し、自主性を育みます。
 - テレビ会議システム等を活用し、互いに学び合う機会を多く設定します。



- 道徳教育を大事にします。
 - 道徳の重点項目を「節度ある生活態度」「自主・自立」とし、道徳的実践力を育てます。
 - 望ましい生活態度や規範意識が育つように、指導法を工夫します。
 - 行事や特別活動・総合的な学習の時間等の体験を生かした道徳の時間の指導に努めます。
- 子どもたちの豊かな体験を大切にします。
 - 交流学習・見学・体験学習の機会を多く設定し、他者とのふれあいの機会を増やします。
 - 地域清掃・老人ケアセンターでの勤労体験学習・ボランティア活動をを通して、ボランティアの精神やキャリア教育の充実を図ります。
 - 地域の人材を生かした活動(自然観察会・田植え・稲刈り等)を積極的に取り入れ、輝く愛する気持ちや道徳的実践力を育てます。
- 子どもたちの読書活動を推進します。(年間小50中20冊以上)
 - 朝の読書の時間(児童生徒間及び職員による読み聞かせ・読み聞かせボランティアの活用)を設定し、読書への意欲を高めます。
 - 各学期に図書館利用強化週間を設定し、読書活動を推進します。
- 子どもたちの表現力を育てます。
 - 各種コンクールに積極的に参加します。
 - 全校朝会での作文発表を行います。(1人年3回)
- 学校・家庭・地域みんなで子どもたちを育てる体制づくりを推進します。
 - 総合的な学習の時間での地域の人材活用や地域のよさを取り入れた学習により地域全体で子どもを育てます。
 - PTAに創設アンケートなどを実施することで、地域の危険箇所を把握し、校外学習時や教職員による点検を行う事故「0」にします。
 - 「子ども見守り隊」は、地域全体の協力でいきます。

気づき・考え・実行する子どもを育てます。

- 学校・家庭・地域が一体となった教育活動を推進します。
 - 学校行事・式・集会等
 - 小・中学校合同の様々な式を行い、教師・子どもたちの情や活動により夢と志をもたせさせます。
 - 地域と合同の運動会や学習発表会・文化祭を自ら企画・運営ができるようにします。
 - 避難訓練や防犯教室を通して非常時や災害時に適切な行動ができるようにします。
 - 食育指導により食に関する正しい理解を自ら実践ができるようにします。
 - 児童・生徒会活動(委員会活動・レクリエーション)
 - 小学校高学年と中学生が同一の委員会に属し、様々な企画・運営・方策を話し合う中で、自主性や責任感を養います。
 - レクリエーション(休み時間のスポーツ集会・親交会等)を企画することで、児童生徒の思いやりの心を育てます。
 - 地域の教育力を生かした活動
 - 地域の人々や公民館と連携した自然体験活動を実施することにより、地域の方々ともふれあいながら、生命の尊さや自然の崇高さについて考えさせたり、郷土の特色などについて理解させたりすることができるようになります。(田植え・稲刈り・コンニャク作り・自然観察会等)
 - 地域の実態と各教科等の特質を生かしたキャリア教育
 - 職場体験を通して、一人一人の個性の伸長や職業観・勤労観を伸ばします。
 - キャリア教育年間指導計画をふまえた体系的な学習を通して、職業に関心を高めるとともに、自分の夢や目標に向かって努力する態度を育成します。

健やかな体をはぐくみます。

保護者・地域の願い

開かれた学校づくり

情報を家庭・地域に発信します。

- 各種たよりの発信
「学校だより」「学級だより」「生徒指導関係」
- ホームページによる発信(日々の学校の様子)
- 学校評価アンケート等を実施します。

学校評価により改善・充実に努めます。

- 保護者や地域の信頼を得ながら、子どもが輝く安全・安心な学校にします。
- 服務倫理委員会を毎月1回実施し、不祥事・事故「0」にします。

- 活動の場や機会を多くし、体力づくりを進めます。
 - 継続的な体力作りを努めます。[自由遊びの奨励・部活動の七次・小学生の特設スポーツクラブ活動への参加]
 - 個に応じた指導形態を工夫(小中合同体育・「運動会練習・バスケットボール等の球技」)し、基礎体力づくりに重点をおき、運動量を増やします。
- 食に関する指導の充実に努めます。
 - 小・中合同の給食(マナー指導)や栄養上による食育指導を行います。苦手な食べものでも必ず少しは食べることの意義が明か。
 - 食に関する関心を高めるため、朝ごはん100%週間を6・9・11・1月(年4回)に実施します。
- 家庭と連携した生活習慣の改善に努めます。
 - 日常生活の指導(衣・食・住)・清潔検査や安全な登下校の指導をします。
- 体育・保健教育の全体計画の改善と指導の充実に努めます。
 - 日常の安全指導と健康教育を通して、児童生徒の健康・安全を確めます。(健康診断・交通安全教室・避難訓練・薬物乱用防止教育等)
 - 運動施設・用具の点検と安全を確保し、事故「0」にします。